

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
スポーツ科学							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験		
鍼灸学科・昼間部	1年	9月集中	鬼頭 健介		○		
分野区分	教育課程		講義形式	単位	コマ数		
基礎分野	科学的思考の基盤人間と生活		座学	1	10		
科目概要							
人体の構造とその運動を科学的に捉える基礎力を養うために、スポーツ科学について特に医学的分野を中心に学び、筋や骨および関節などの構造や運動についての知識を身につける。							
目標							
一般目標(GIO) 本講義を学習することで達成されるべき目標	将来、鍼灸師として施術対象者の筋・関節・骨における傷害に対応し確実に施術できるようになるために、各部位におけるストレッチやトレーニングを通して正確に、その知識を高め身につける						
	到達目標(SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)	・筋肉の名前を言える・筋の支配神経を言える・筋の起始停止が言える・筋の作用を言える・覚えた筋のストレッチを行うことができる・覚えた筋のトレーニング方法を身につける・関節の動きを言える					
履修に必要な予備知識や技能							
筋肉、関節、骨の基礎知識を高めておく							
教科書・参考書							
配布資料。							
受講上の注意							
できるだけ動くことのできるスペース、服装を意識して、筋肉・関節・骨をストレッチやトレーニングを通して身につける							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (クイズテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	100						100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	大腿の筋肉とストレッチ&トレーニング				筆記用具		
第2回	下腿の筋肉とストレッチ&トレーニング				筆記用具		
第3回	復習・まとめ				筆記用具		
第4回	上腕の筋肉とストレッチ&トレーニング				筆記用具		
第5回	前腿の筋肉とストレッチ&トレーニング				筆記用具		
第6回	復習・まとめ				筆記用具		
第7回	腹部・背部・胸部の筋肉とストレッチ&トレーニング				筆記用具		
第8回	胸部・頸部の筋肉とストレッチ				筆記用具		
第9回	総復習				筆記用具		
第10回	テスト				筆記用具		
実務経験と本講義との関連について							
スポーツトレーナーという仕事を通じて行ってきたトレーニング・ストレッチ等の知識と、医療従事者として行っている施術技術や知識を本講義で伝えていく。							
メールアドレス							
kito-t@nihonisen.ac.jp							